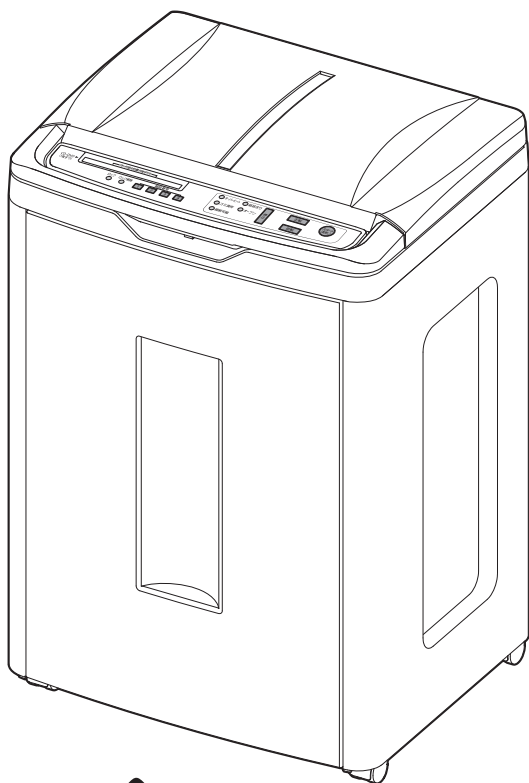




オートフィード シュレッダー

AFS320C

取扱説明書



本機は
紙・CD・DVD・
プラスチック製カード用
シュレッダーです。
他の用途に
使用しないで
ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付

(裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	4
各部の名称	5

使用方法

紙の細断方法 自動細断	7
暗証ロック機能	9
紙の細断方法 手動細断	10
CD・DVD・ プラスチック製カード類の細断方法	12
ゴミ袋ストッパーの使い方	13
お手入れ方法	14

困ったときに

こんな時には	15
故障かな?と思ったら	17
仕様	19
保証とアフターサービス	19
保証書	裏表紙

安全上の注意

ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「強制」内容です。

警告



- お子様には使用させない

傷害などの重大事故が発生する危険があります。



- 髪の毛を投入口に近づけない

細断部に引き込まれる危険があります。



- 投入口や排出口に手を触れない

細断部に引き込まれる危険があります。



- 衣類の裾などを投入口に近づけない

細断部に引き込まれる危険があります。



- 可燃性スプレーを吹き付けたり、潤滑油を塗布しない

引火して、火災やけがの原因になります。



- 不安定な場所に置かない

転倒・落下によるけがや破損の原因になります。



- ネクタイ・ネックレスなどを投入口に近づけない

細断部に引き込まれる危険があります。



- 引火性のもの（ガソリン、灯油、ベンジン、シンナーなど）の近くで使用しない

火災の原因になります。



- 自分で分解・修理をしない

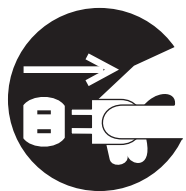
火災・感電の原因になります。



- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因になります。

⚠ 警告



- 使わないときや、移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁低下により火災・感電の原因になります。



- 上に乗ったり、ものを置いたりしない

転倒などによるけがや破損の原因になります。



- コードを傷付けたり加工したりしない

破損し、火災・感電の原因になります。



- 万一煙が出たり、焦げくさいなど異常がある場合はすぐ電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

火災・感電の原因になります。

⚠ 注意



- 本体に水などをかけない

故障や火災の原因になります。



- AC100V電源以外では使用しない

故障や火災の原因になります。



- 上部フタを閉める際は、手や衣類などをはさまない

けがや破損の原因になります。



- 定格細断枚数・定格時間内で使用する

本機の定格時間は25分です。
それ以上の連続使用はしないでください。
また、連続使用後は必ず約1時間休止してください。

使用上の注意



- 付属のダストボックス以外は使用しない

故障の原因になります。



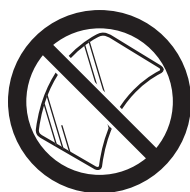
- キャスターで段差を乗り越えることはしない

段差のある所を移動する際は持ち上げてください。キャスターの破損の原因になります。



- カーボン紙、感熱紙、湿った紙、シール、タック紙、両面テープ、新聞紙などは入れない

故障の原因になります。



- フィルム、OHPシート、ポリ袋、布、ビニール、フロッピーなどは入れない

故障の原因になります。



- 細断くずをダストボックスいっぱいまでためない

細断性能の低下や故障の原因になります。



- クリップ、ピン、11号針より大きいステープラの針などは必ず取り除いてから入れる



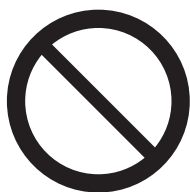
- CD・DVDのラベルは細断する際必ずはがす

カッター内部にラベルが付着し、細断性能の低下や故障の原因になります。



- 高温多湿の場所、冷暖房機のそば、ほこりの多い場所で使用しない

故障の原因になります。



- テレビ、ラジオなどの近くで使用しない

テレビ、ラジオなどに雑音が入ることがあります。

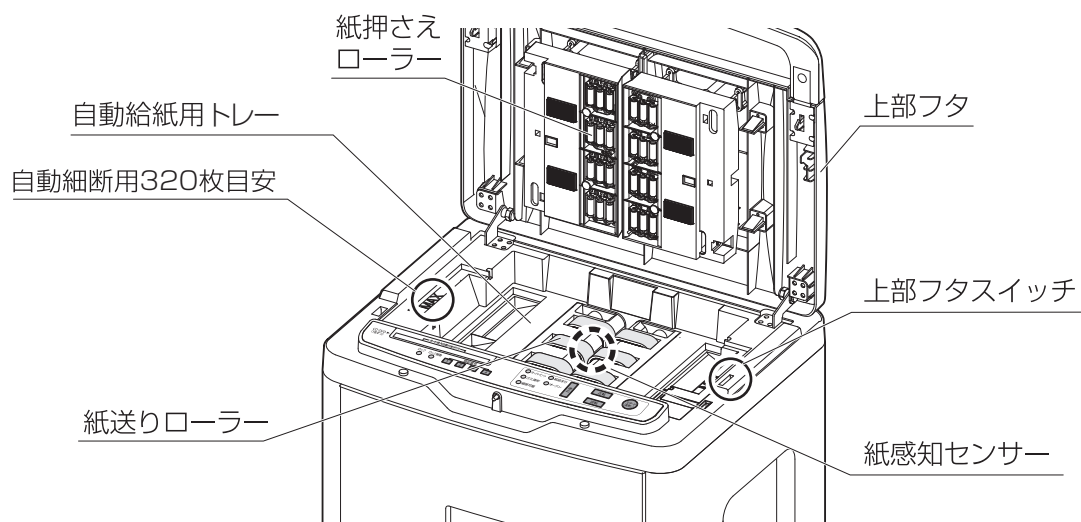
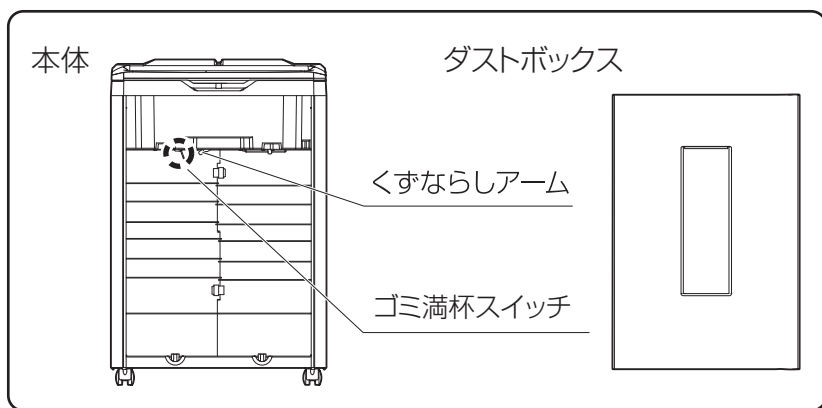
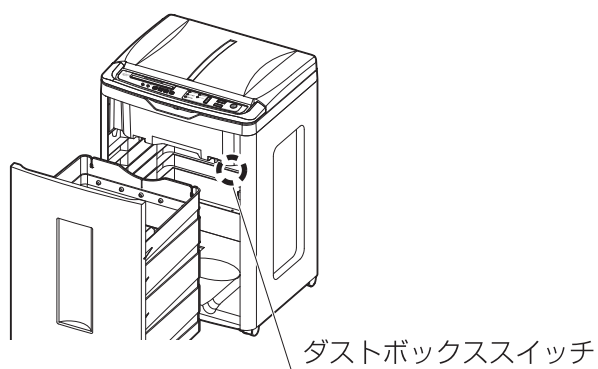
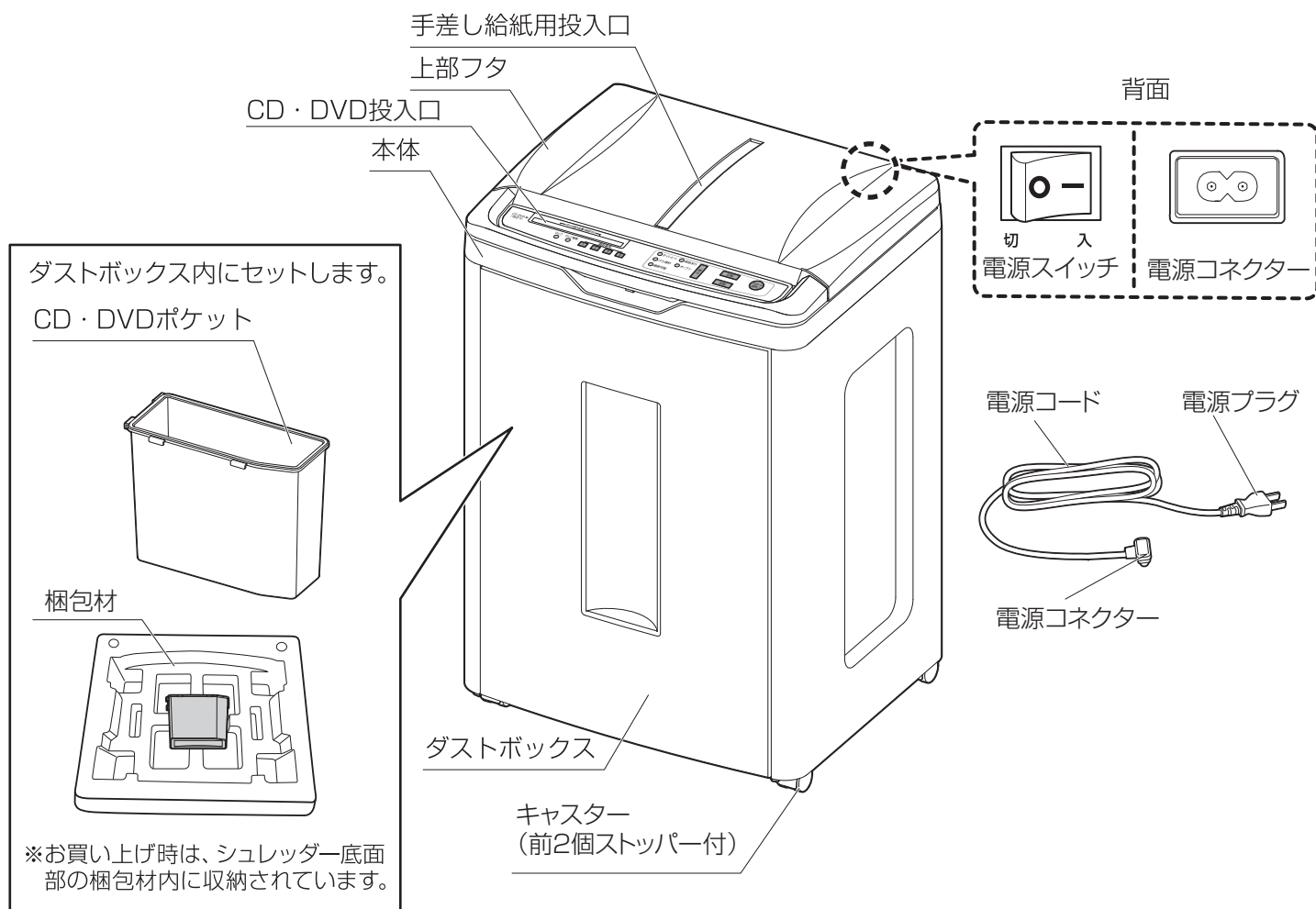


- 必要以上に逆転させない

故障の原因になります。

- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償はいたしかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称



各部の名称 つづき

■操作パネル

ロックランプ(赤)

上部フタがロックされているときに点灯します。

ロック解除ランプ(緑)

上部フタのロックが解除されているときに点灯します。

オーバーヒートランプ(赤)

定格時間を超えて運転を続けるなど、モーターの温度が異常に上昇したときに、ランプが点灯し、自動的に細断を停止します。

紙詰まりランプ(赤)

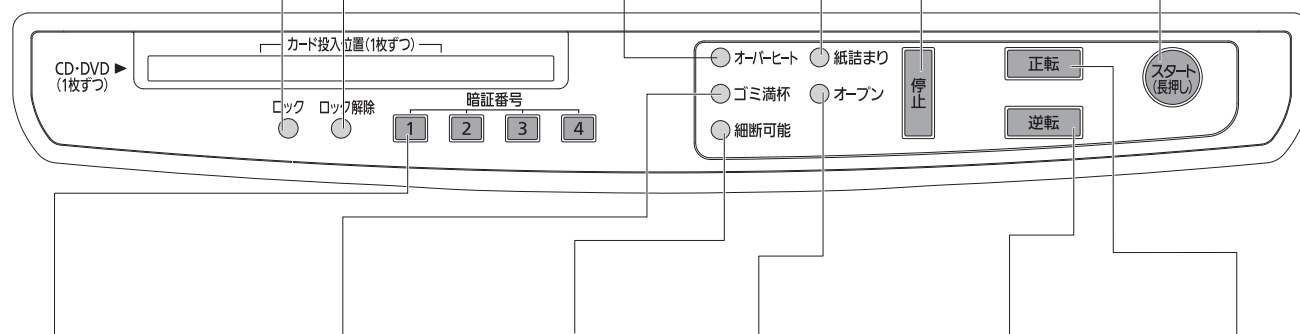
適正細断枚数以上の紙を細断しようとしたときや、紙詰りを起こしたとき、ランプが点灯し、細断を停止します。ランプ点灯時にはアラーム音「ピー」が鳴ります。

停止ボタン

ボタンを押すと細断可能ランプが消灯し、細断可能状態を停止します。

スタートボタン

ボタンを長押しすると電源が入り、細断可能状態になります。
※電源を切る際は、主電源スイッチを切にします。



暗証番号 ボタン

4桁のパスワードを入力し、上部フタをロックすることができます。

ゴミ満杯ランプ(赤)

ダストボックスの細断くずが満杯になると、ランプが点灯し、細断を停止します。ランプ点灯時にはアラーム音「ピー」が鳴ります。

細断可能ランプ(緑)

スタートボタンを長押し、細断可能状態になるとランプが点灯します。

オープンランプ(赤)

上部フタやダストボックスを開けたり、正しく閉まっていないと、ランプが赤色に点灯し、細断を停止します。

逆転ボタン

ボタンを押し続けている間だけ、カッターが逆転します。

正転ボタン

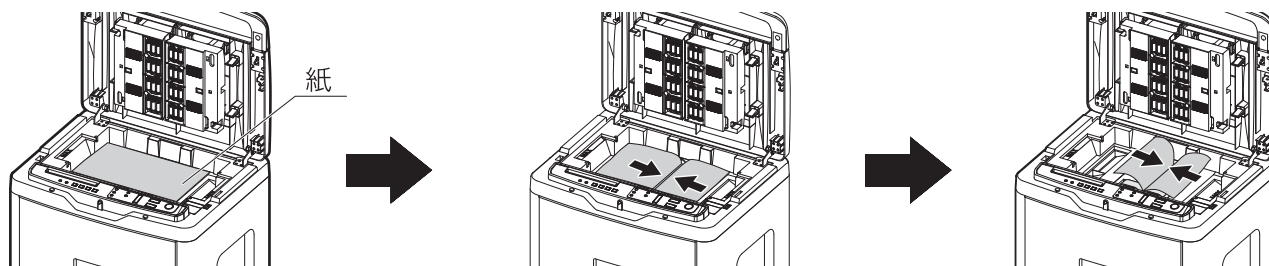
ボタンを押し続けている間だけ、カッターが正転します。

※正転・逆転ボタンを交互に押す際は、連続で押さず、約2秒間の間をおいてから押してください。
連続で押すとモーター保護のため、動作まで時間がかかります。

自動細断について

本機は、自動細断機能がついています。

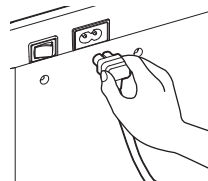
自動細断時には紙送りローラーが回転します。セットした用紙は下部より1枚ずつカッターに引き込まれ、細断されます。



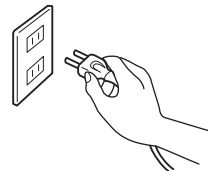
大きさの異なる紙や厚紙、折りたたんだ紙をセットすると、用紙は上手に引き込まれず、細断できない場合があります。
※上部のイラストは、自動細断をわかりやすく説明するための動作例です。本機には上部フタスイッチが付いており、上部フタを開けた状態では、作動しません。

紙の細断方法 自動細断

1 電源コードのコネクターを本体背面のコネクターに差し込む



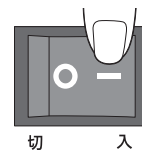
2 電源プラグをコンセントに差し込む



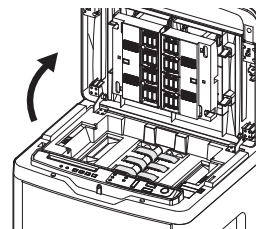
注意

電源プラグを抜き差しするときは、コード部を引っ張らずに必ず電源プラグを持って行ってください。

3 本体背面にある電源スイッチを入れる



4 上部フタを開ける



5 自動給紙用トレイに細断する書類を重ねてセットする

細断する用紙は揃えてから自動給紙用トレイ中央にセットしてください。不揃いの場合、紙詰まりの原因になります。

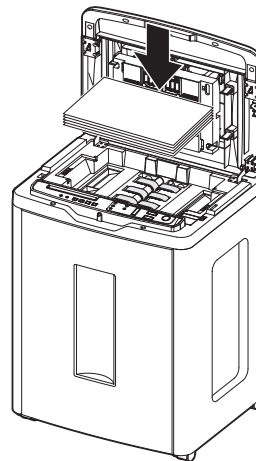
●一度にセットできる枚数

A4 コピー用紙
(上質紙64g/m²)

320枚 以内

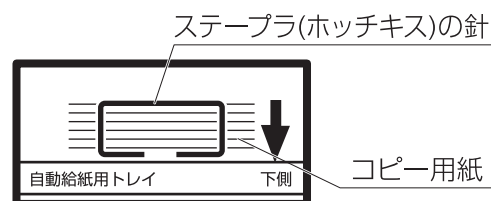


- 紙の細断能力は紙質、湿度などにより変動します。
- サイズの異なる紙が混ざっている場合、自動細断をしないでください。
- 連続使用は25分以内です。
- 連続使用後は必ず約1時間休止してください。

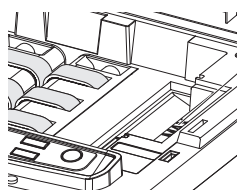


ステープラ (ホッチキス) について

- ステープラの針は、11号針まで自動細断可能です。ただし、とめる箇所が多かったり、とめ方が悪かったりした場合は、自動細断できない場合があります。
- 25枚以上綴じられている書類は自動細断しないでください。
- ステープラでとめた書類を自動細断するときは、針の方向を図のように隙間が下向きになるようセットしてください。



- 用紙をセットするときは、自動給紙用トレイ脇の〔自動細断用320枚目安〕高さをこえないようセットしてください。用紙が多すぎると上部フタが閉まらなかったり、動作不良の原因になります。
- 自動細断できる用紙サイズは、A4、A5、B5サイズとなります。
- 自動細断はコピー用紙のみを細断してください。厚みの違う葉書などは紙詰まりの原因になります。



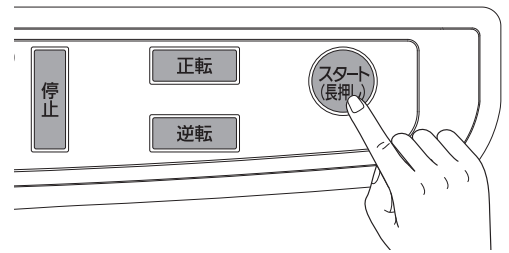
自動細断用320枚目安

紙の細断方法 自動細断 つづき

6 セットした後、上部フタを閉じ、スタートボタンを長押しし、細断可能ランプの点灯を確認する

細断可能ランプが緑色に点灯して、セルフクリーニングを開始し、その後、細断を開始します。

※上部フタが閉まっていないと細断が開始されません。
オープンランプが点灯していることを確認してください。

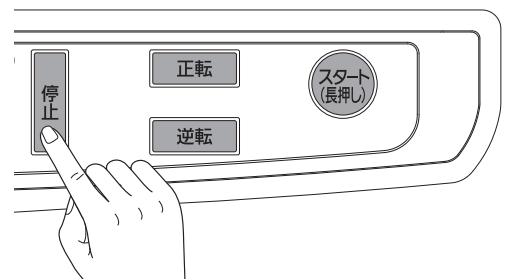


7 細断が終了すると、自動的にカッターの回転が止まる

8 使い終わったら停止ボタンを押し、細断可能ランプの消灯を確認する

- 付属のダストボックス以外は使用しないでください。
- 長時間で使用にならないときは電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※カッターの回転が止まってから細断しない状態が約30分間続くと、細断可能ランプが消灯し、自動的に電源オフになります。(オートオフ機能)



細断が途中で止まった場合 ※自動細断

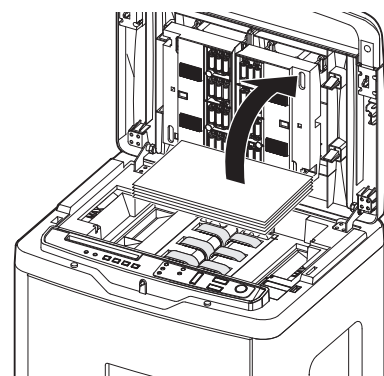
自動細断中に用紙が詰まると細断を停止します。用紙が詰まると、紙詰まりランプが点灯し、アラーム音「ピー」が鳴ります。下記手順で用紙を取り除いてください。

1 上部フタを開け、セットした用紙を自動給紙用トレイから取り出す

※紙詰まりを検知すると、オートリバース機能が働き詰まった紙を上部へ押し戻します。

2 自動細断できなかった用紙を取り除き、細断する用紙を揃えて自動給紙用トレイ中央にセットする

※紙詰まりエラーが発生した時は、エラー解除のために上部フタの開閉が必要です。



3 上部フタを閉め、スタートボタンを長押しして細断を再開する

⚠ 注意

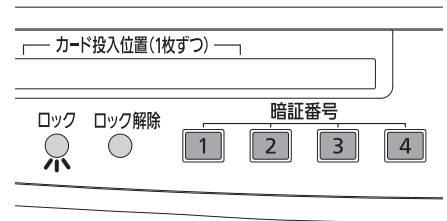
細断が途中で止まった状態で放置しないでください。
オーバーヒートランプが点灯している時は電源スイッチを切り、電源プラグも抜いて約1時間待ってから、詰まっている用紙を取り除いてください。

暗証ロック機能

自動細断時に、その場を離れても、トレイの中の書類を抜き取られることのないように、上部フタをロックすることができます。

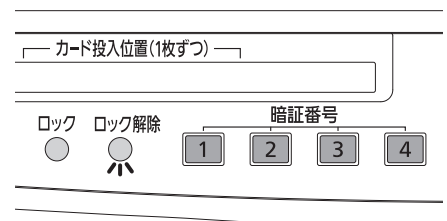
ロックするには

- ①電源スイッチを入れる
- ②上部フタを開ける
- ③紙を自動給紙用トレイにセットする
- ④上部フタを閉める
- ⑤スタートボタンを押す
- ⑥自動細断が開始される
- ⑦暗証ロックボタンで任意に4桁のパスワードを入力する
 - ※最初の数秒間は、セルフクリーニングのためパスワード入力できません。
 - ※入力は5秒以内で行ってください。
 - ※パスワード入力中に5秒よりオーバーした場合、解除ランプ（緑）が3回点滅し、入力がリセットされます。再度、4桁のパスワードを入力してください。
 - ※ボタンを押すたびにロックランプ（赤）が点滅します。
- ⑧ロックランプ（赤）が点灯し、上部フタがロックされる



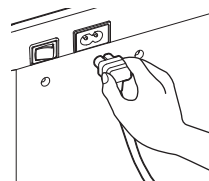
ロックを解除するには

- 自動細断が終了した場合
自動で解除される
- 自動細断中の場合
 - ①暗証ロックボタンで設定した4桁のパスワードを再入力する
 - ※入力は5秒以内で行ってください。
 - ※パスワード入力中に5秒よりオーバーした場合、ロックランプ（赤）が3回点滅し、入力がリセットされます。再度、4桁のパスワードを入力してください。
 - ※ボタンを押すたびに解除ランプ（緑）が点滅します。
 - ※間違ったパスワードを入力した場合、ロックランプ（赤）が3回点滅します。
 - ※「紙詰まり」または「オーバーヒート」ランプが点灯した場合は、ランプが点灯してから20分経過すると自動で解除されますが、パスワードを入力して解除することもできます。
 - ※電源スイッチを切ってもロックは解除されません。
 - ②解除ランプ（緑）が点灯して、上部フタのロックが解除される

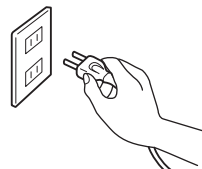


紙の細断方法 手動細断

- 1 電源コードのコネクターを本体背面のコネクターに差し込む



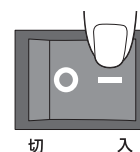
- 2 電源プラグをコンセントに差し込む



注意

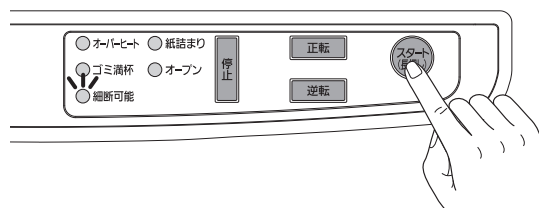
電源プラグを抜き差しするときは、コード部を引っ張らずに必ず電源プラグを持って行ってください。

- 3 本体背面にある電源スイッチを入れる



- 4 スタートボタンを長押しし、細断可能ランプの点灯を確認する

細断可能ランプが緑色に点灯して、セルフクリーニングを開始します。



- 5 細断したい紙を手差し給紙用投入口に入れると、自動的にカッターが回転し細断する

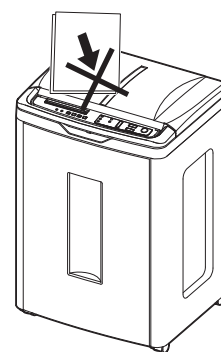
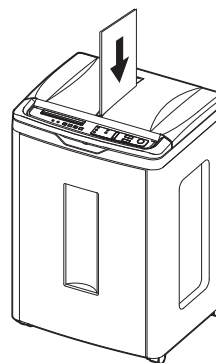
●一度に細断できる枚数

A4 コピー用紙
(上質紙64g/m²)

6枚 以内



- 紙の細断能力は紙質、湿度などにより変動します。
- 紙を斜めにした投入は紙詰まりなど、トラブルの原因となりますので、必ず**まっすぐ**に入れるように注意してください。
- 連続投入は避け、確実に細断しきってから次の投入を行ってください。
- 投入口中央の紙感知センサーを通らないと作動しません。
- 連続使用は25分以内です。
- 連続使用後は必ず約1時間休止してください。

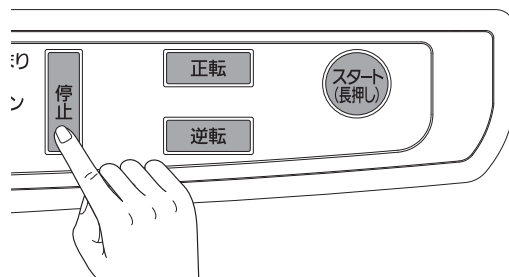


6 細断が終了すると、自動的にカッターの回転が止まる

7 使い終わったら停止ボタンを押し、細断可能ランプの消灯を確認する

- 付属のダストボックス以外は使用しないでください。
- 長時間で使用にならないときは電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※カッターの回転が止まってから細断しない状況が約30分間続くと、細断可能ランプが消灯し、自動的に電源オフになります。(オートオフ機能)



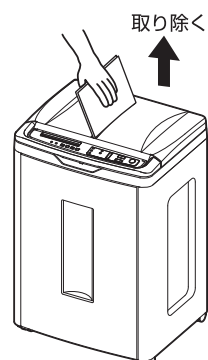
細断が途中で止まった場合 ※手動細断

一度に多量の紙を入れたり、斜めに紙を入れると細断が止まる場合があります。次の手順にしたがって用紙を取り除いてください。

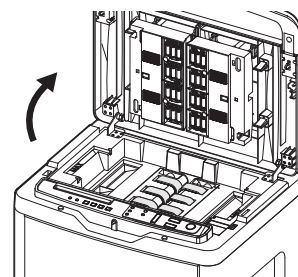
1 詰まった用紙を上引き抜く

用紙を取り除きにくい場合は、無理に引っ張らず、左右にゆすりながら少しずつ引き抜いてください。

※紙詰まりを検知すると、オートリバーブ機能が働き詰まった紙を上部へ押し戻します。



2 上部フタを開け、用紙が残っていないことを確認する



3 上部フタを閉め、スタートボタンを押して細断を再開する

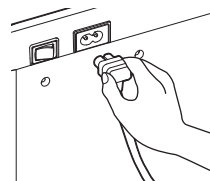
※スタートボタンを押した後、セルフクリーニング機能が働き、カッターが自動的に約7秒間回転します。

⚠ 注意

細断が途中で止まった状態で放置しないでください。
オーバーヒートランプが点灯している時は電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて約1時間待ってから詰まっている用紙を取り除いてください。

CD・DVD・プラスチック製カード類の細断方法

1 電源コードのコネクターを本体背面のコネクターに差し込む

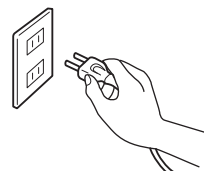


2 電源プラグをコンセントに差し込む



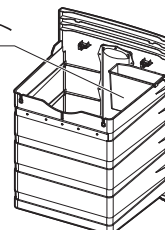
注意

電源プラグを抜き差しするときは、コード部を引っ張らずに必ず電源プラグを持って行ってください。

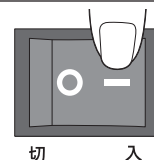


3 付属のCD・DVDポケットをセットし、本体へダストボックスを確実にセットする

CD・DVDポケット

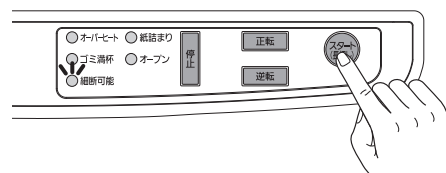


4 本体背面にある電源スイッチを入れる



5 スタートボタンを長押しし、細断可能ランプの点灯を確認する

細断可能ランプが緑色に点灯して、セルフクリーニングを開始します。



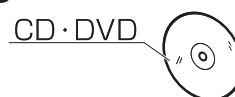
6 CD・DVD・プラスチック製カード類をCD・DVD投入口から入れる

- 一度に細断できる枚数
(厚さ目安1.5mm)

1枚

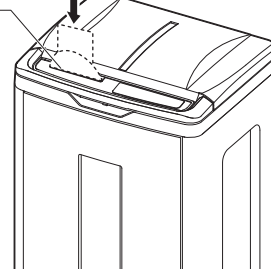


- 磁気カード、IDカード、ラミネートされたカードは細断できません。
- 投入口中央の感知センサーを通らないと作動しません。
- 細断くずがたまると、ダストボックスを引き出せなくなるおそれがあります。
- 連続使用は25分以内です。
- 連続使用後は必ず約1時間休止してください。



CD・DVD
プラスチック製
カード投入口

プラスチック製
カード



連続細断 禁止

連続細断すると内部でCD・DVDが重なり、詰まりの原因となります。



警告

紙用のカッターとCD・DVD用カッターは同時に回転しています。使用していない方の投入口にもネクタイやネックレス、髪、衣類などが引き込まれないよう注意してください。



注意

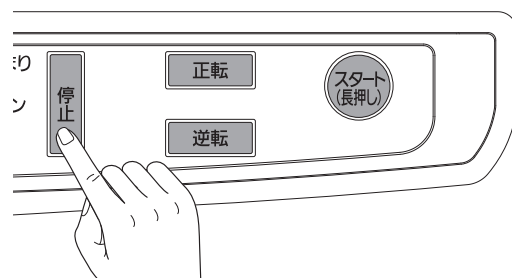
紙とCD・DVD・プラスチック製カード類を同時に細断しないでください。モーターに過負荷がかかり、故障の原因となります。

7 細断が終了すると、自動的にカッターの回転が止まる

8 使い終わったら停止ボタンを押し、細断可能ランプの消灯を確認する

長時間で使用にならないときは、電源スイッチを切り
電源プラグをコンセントから抜いてください。

※カッターの回転が止まってから細断しない状況が約
30分間続くと、細断可能ランプが消灯し、自動的に電源
オフになります。(オートオフ機能)

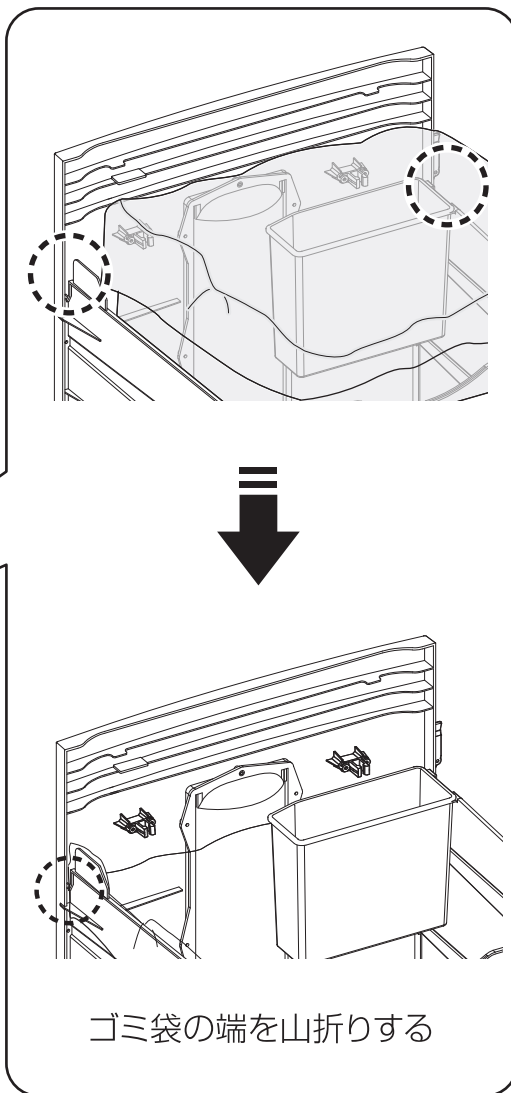
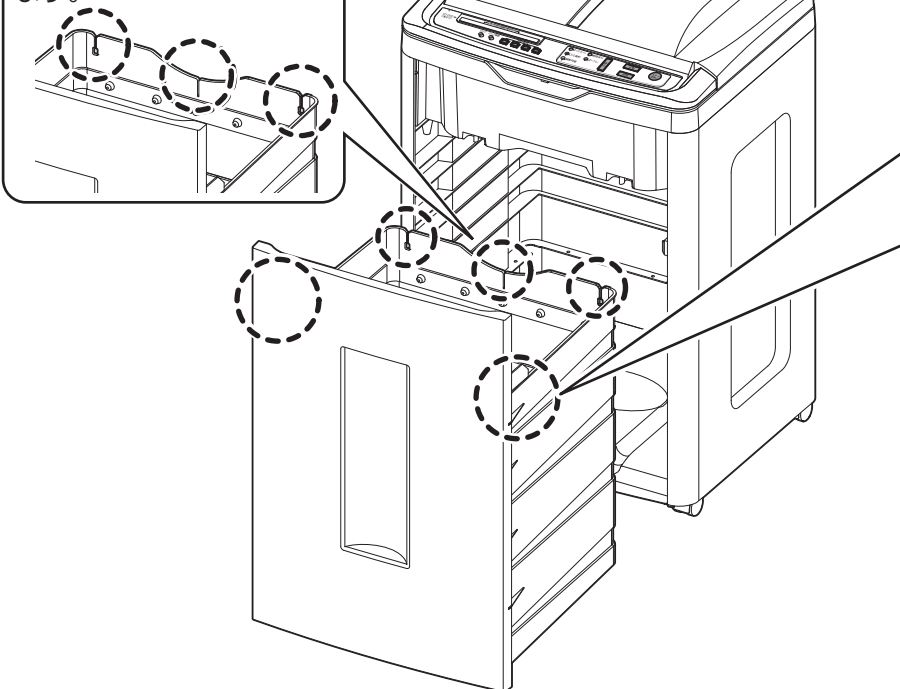


ゴミ袋ストッパーの使い方

ゴミ袋を取り付ける際は、袋の端をゴミ袋ストッパーに引っ掛けてください。

ゴミ袋サイズ (推奨)
70L用(800×900mm)

背面のゴミ袋ストッパーの
切れ込みにゴミ袋を引っ
掛けてください。
細断くずが増えたときに
ゴミ袋が外れるのを防ぎ
ます。



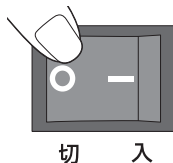
注意

ゴミ袋はダストボックスの縁に対して均一に密着させるように取り付けてください。

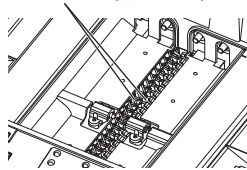
お手入れ方法

⚠ 警告

- お手入れの前に、必ず電源スイッチを「切」にして、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 電源プラグを抜き差しするときは、コード部を引っ張らずに必ず電源プラグを持って行ってください。
- 紙送りローラーユニットを取り外した際は、カッター（細断刃）に触れないよう、注意してください。



カッター（細断刃）



■本体のお手入れ

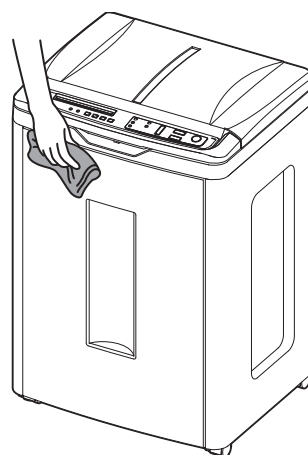
本体外側の汚れは、布に水でうすめた中性洗剤を少しつけて、拭き取ってください。



- ガソリン、ベンジン、シンナー、みがき粉などでは絶対に拭かないでください。



- 本機は精密に調整していますので、ご自分での修理、解体は絶対にしないでください。



■カッター（細断刃）のお手入れ

●コピー用紙とミシン油を使ったお手入れ

- ①コピー用紙を3～4枚重ね、一番上の用紙にミシン油を塗ってください。
- ②ミシン油を塗ったコピー用紙の上に、さらにコピー用紙を1～2枚重ねます。
- ③細断します。
※必ず「手動細断」で細断してください。

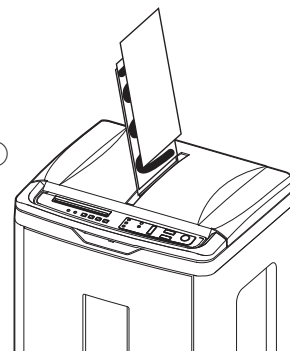
①



②



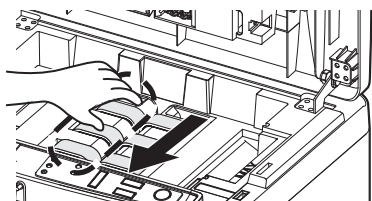
③



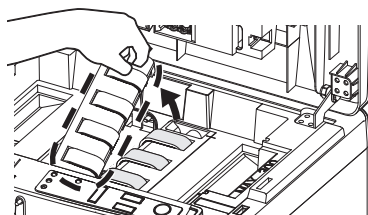
■紙送りローラー、紙感知センサーのお手入れ

長期間使用していると、紙送りローラーのゴムに細断物のインクや紙粉が付着し、自動給紙が失敗することがあります。自動細断が頻繁に失敗するようになったときは、布に水をつけて固くしぼり、紙送りローラーの汚れを拭き取ってください。※紙送りローラーは、左右のユニット単位で取り外し、また、紙送りローラーユニットの下の紙感知センサーも綿棒などでお手入れしてください。これにより、紙感知の誤作動を防ぐことができます。

取り外し

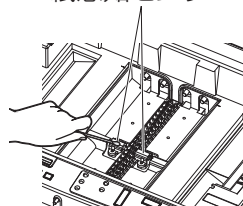


紙送りローラーユニットの奥に指を掛け、手前に引きます。



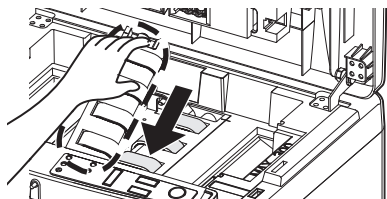
そのまま指で引き上げて、紙送りローラーユニットを取り外します。
※右側も同様に取り外せます。

紙感知センサー

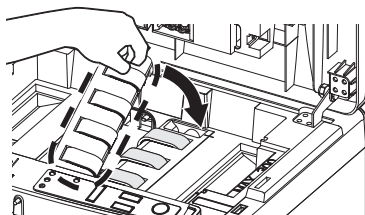


紙送りローラーユニットの下の紙感知センサーもお手入れしてください。

取り付け

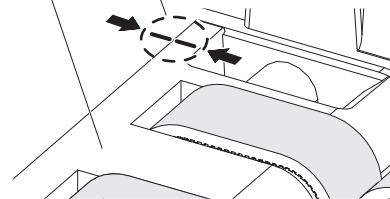


紙送りローラーユニットを、手前側の取り付け開始位置に差し込みます。



そのまま紙送りローラーユニットの奥側を下げ、指を離します。

紙送りローラーユニット
取り付け完了位置



紙送りローラーユニットが、ばねによって奥に押され、正しい位置になると、取り付け完了位置が上図のように一致します。



警告

揮発性や可燃性のスプレーは絶対に使用しないでください。

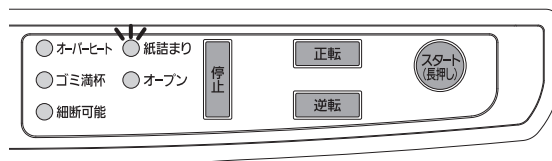
こんな時には

■紙詰まりランプが点灯し、細断停止した

オートストップ機能が作動しています。

- 紙詰まりなどで、モーターに異常な負担がかかり、過電流が流れた時、電源を自動的に遮断して、ギヤ・モーター・基板を保護する機能です。

自動細断時：P8を参照し、詰まった紙を取り除いてください。
手動細断時：P11を参照し、詰まった紙を取り除いてください。



頻繁に紙詰りランプが点灯するときは

細断刃に紙くずが付着し、モーターに負荷がかかっている場合があります。コピー用紙にミシン油などをしみこませて細断してください。(P14参照)



警告

揮発性や可燃性のスプレーは絶対に使用しないでください。

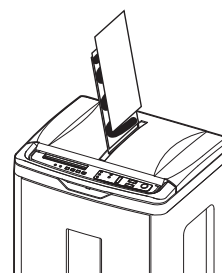
①



②



③



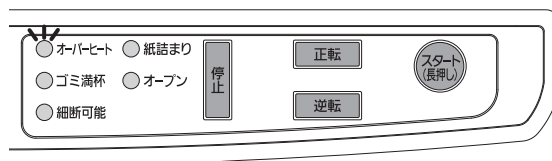
■オーバーヒートランプが点灯し、細断が停止した

サーマルプロテクターが作動しています。

- 定格時間(25分)を超えるなどの連続使用によりモーターの温度が異常に上昇した時、電源を自動的に遮断してモーターを保護する機能です。
※定格時間は使用状況により前後する場合があります。

- 電源スイッチを切って電源プラグを抜いてください。
モーターの温度が下がるまで約1時間お待ちください。

それでも動作しない場合はアイリスコールまでお問合せください。



こんな時には つづき

■ゴミ満杯ランプが点灯し、細断停止した

ゴミ満杯スイッチが作動しています。

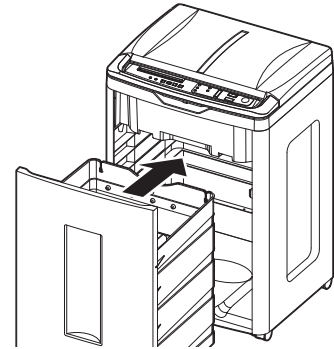
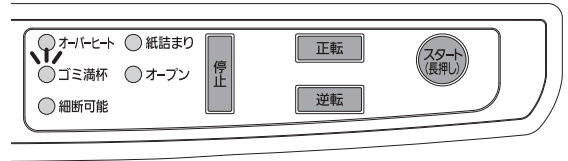
- 細断くずがいっぱいになると自動停止する機能です。
- ①細断くずを捨てる前に必ず電源スイッチを切ってください。
- ②ダストボックス内の細断くずを捨ててください。
- ③ダストボックスを本体にセットしてください。
- ④電源スイッチを再度入れてください。



注意

ゴミの処分はお早めに

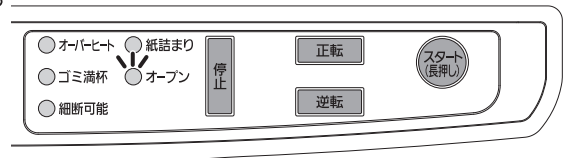
- ゴミ満杯ランプが点灯していなくても、こまめに確認して捨てるようにしてください。紙詰まりなどの原因となります。
- ダストボックスを正しく本体にセットしないと、電源が入りません。



■オープンランプが点灯し、作動しない

上部フタかダストボックスが正しくセットされていません。

- 上部フタが開いているか、ダストボックスが奥までセットされていないと自動停止する機能です。
- 上部フタをしっかりと閉め、ダストボックスを正しくセットしてオープンランプの消灯を確認してください。

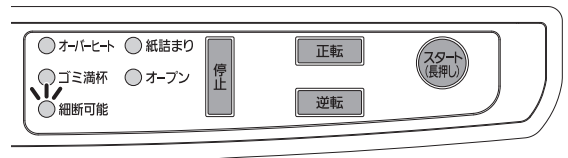


■細断可能ランプが点灯しない

以下の項目を確認してください。

- 電源コードのコネクターが本体のコネクターにしっかり差し込まれていること
- 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていること
- 電源スイッチが入っていること
- スタートボタンを長押ししていること

それでも細断可能ランプが点灯しない場合はアイリスコールまでお問合せください。



他にもこんな機能があります

●オートオフ機能

電源を入れ、スタートボタンを長押ししてから、細断しない状態が約30分間続くと、自動的に細断可能ランプが消灯し、停止状態となります。

細断を開始する場合はスタートボタンを長押ししてください。

●オートリバース機能

紙詰まりを検知すると、カッターを自動的に逆転させ、紙を上部へ押し戻します。

●セルフクリーニング機能

スタートボタンを長押しした後、カッターが自動的に約7秒間回転し、細断刃に付着した細断くずをダストボックス内に落とします。

●空回り防止機能

自動細断中に紙送りローラーが空回りして、カッター部へ紙を送り込めない状態が約30分続くと細断が停止します。(細断可能ランプが点滅します。)

●くずならしアーム機能

ゴミ箱内にたまった細断くずをならします。細断くずが山にならず、ダストボックスからあふれるのを防ぎます。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
カッターが回転しない	●電源コードのコネクターが本体背面のコネクターから抜けている	●電源コードのコネクターを本体背面のコネクターに差し込んでください。
	●電源プラグがコンセントから抜けている	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	●電源スイッチが「切」になっている	●本体裏の電源スイッチを入れてください。
	●オープンランプ(赤)が点灯している	●上部フタを完全に閉めてください。 ●ダストボックスを奥まで正しくセットしてください。
	●細断物が感知センサーを通っていない	●細断物は投入口の中央へまっすぐ入れてください。
	●クリップなどの金属片が刃の中にかみ込んでいる	●一度「逆転ボタン」を長押しして、かみ込んでいるものを取り除いてください。
	●紙が投入口に入ったままになっている	●細断が途中で止まった場合(自動細断:P8、手動細断:P11)にしたがって、紙詰まりを取り除いてください。
	●紙詰りランプ(赤)が点灯している	
	●オーバーヒートランプ(赤)が点灯している	●電源スイッチを切って電源プラグを抜いてください。 サーマルプロテクターが作動していますので、モーターの温度が下がるまで約1時間お待ちください。(P15参照)
	●ゴミ満杯ランプ(赤)が点灯している	●細断くずを捨ててください。 ①細断くずを捨てる前に必ず電源を切ってください。 ②ダストボックスの細断くずを捨ててください。 ③ダストボックスを本体にセットしてください。 ④電源を再度入れ直してください。

故障かな?と思ったら つづき

状 態	考えられる原因	処 置
細断中に止まった	●紙詰まりランプ(赤)が点灯している	●細断が途中で止まった場合(自動細断:P8、手動細断:P11)に仕掛けて、紙詰まりを取り除いてください。
	●オーバーヒートランプ(赤)が点灯している	●電源スイッチを切って電源プラグを抜いてください。 サーマルプロテクターが作動していますので、モーターの温度が下がるまで約1時間お待ちください。(P15参照)
	●ゴミ満杯ランプ(赤)が点灯している	●細断くずを捨ててください。 ①細断くずを捨てる前に必ず電源を切ってください。 ②ダストボックスの細断くずを捨ててください。 ③ダストボックスを本体にセットしてください。 ④電源を再度入れ直してください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。



警告

ご自分での分解・修理・改造はしないでください。

仕様

電源	AC100V (50/60Hz)
定格消費電力	130W(50Hz) / 140W(60Hz)
待機電力	約1.5W
投入幅	約225mm
細断幅	紙:クロスカット 約4×10mm CD・DVD・プラスチック製カード類:3分割カット
細断速度	約1.6m/分(50Hz)/約2.0m/分(60Hz)
定格細断枚数	A4コピー用紙(上質紙64g/㎡):手差し6枚 CD・DVD・プラスチック製カード類:1枚
最大給紙枚数(自動細断)	A4コピー用紙(上質紙64g/㎡):320枚
安全装置	ダストボックススイッチ/過熱保護のサーマルプロテクター/ 過電流保護のオートストップ回路/上部フタスイッチ
定格時間	25分
コードの長さ	約2m
外形寸法	幅470×奥行380×高さ720mm
質量	約18.5kg
主要材質	ABS樹脂、ポリアセタール、ポリプロピレン、スチール
ダストボックス容量	約53L

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間		お買い上げ日より：1年間	
年 月 日				ただし、消耗品を除く	
お 客 様	お名前			※ 販 売 店	住所・店名
	ご住所 〒				
	電話 () -				電話 () -

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは
修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料)

0800-888-2600

Web からの問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください